

# 勝林寺寺報

## ほとけはつねに

高校三年女子

「今日は、早う帰ってソーコさんにお参りせんと、内には何も食べるものあれへんぞ」と、今朝登校の私の背中に祖母はそう叫びました。ソーコさんというのは、村中の「総報恩講」ということはずっと前母から聞きました。今日はそのソーコさん。小さな村で檀家さんは六軒。ご院家さんがお昼過ぎから一軒一軒お正信偈つとめて、最後の家で檀家全員集まってお説教があつて「おとき」という会食があります。子供も全員よばれるのでなかなか盛大です。イトコニというものやシラアエなど、それに小豆ご飯が楽しみです。

そんなことより、ことし特に嬉しかったことは、お説教で、高校の国語古典の時間についてなんだって習った梁塵秘鈔の歌を、詳しく詳しく話して下さったことです。

こないだ習ったばかりだったので、私「しってるー」という調子でホイホイ気分であつたのです。

遠い国々から貢ぎ物を運んで来た労働者を、上皇さまが一晩もてなされる。その院の庭での酒盛りで謳われた「今様」形式の庶民の歌を、こっそり書き留めたものがこの梁塵秘鈔。そのなかのひとつ。

ほとけはつねにいませども うつつならぬぞ あわれなる  
人の音せぬ曉に ほのかに夢に 見えたも

ほとけさまのありかをキチンと示してくださった親鸞さまよりも古い時代の民衆が、こんな歌をうたっていたのです。親鸞様が「私は濁り切ったくらしをしながら はてしなく苦しむ人達のなかに、ほんとうのほとけさまのはたらきを感じ取りました」と言われた

のはこのことだったとご院家さんは話されました。

また、いろいろもない、かたちもないお姿を、どうして目の見えない迷いの者に知らせるやうかと、随分のご苦労を重ねた結果、呼び声となって呼ぶよりしかたないと、だからわたしが寝ていても起きていていつでもどこでも、夢の中でもよんでいてくださるそれが本当のほとけさま。

だから、高い天国や、遠いお浄土で、招いて待っていて下さるのではなく、「ほとけはつねに わたしのそばにいます」ことを知りましょうというお話でした。

浄土真宗の礼拝は、高い天国や遠い彼方を仰いで助けて下さいと拝むのではなく、いまこの私を呼んでくださる仏様の声を、わたしのいのちのなか、くらしのなかに、もったいないと戴かせていただく姿です。

なるほど、わたしの祖母たちの、お仏壇の前の礼拝の姿が、そうだったのかと

高校の授業にあつた同じ歌でのお説教であつたせいで、なにかウキウキした気分です。「ほんととほんと」とな調子でお説教を聞きました

## 生かされて

## 喜び合える

## お念仏

神匠組 上田昭三



東教区門徒推進員連絡協議会

## 道俗時衆共同心

2000 (平成十二年) 元旦

## 頌春

み光のなか  
ともな同心に  
あゆみましよう



勝林寺

住職 西池 哲俊  
副住職 西池 匡(総)

西池 美幸  
西池 深音  
西池 希里  
西池 入海  
田中 保夫  
亀井 幸男  
生田 善七  
宮嶋 千秋  
平野 稔  
兼井 通夫  
湯口 長一

門徒総代 責任役員 総代  
永井孝一郎  
横山 弘三  
中島 武志  
山田 芳美  
坂本 貢  
足立 幸夫  
齋藤 保  
古田 敬治  
宮嶋 達也  
村田三喜男  
大石 正和  
亀井 孝

仏教青年会

会長 永井孝一郎  
副会長 横山 弘三  
中島 武志  
山田 芳美  
坂本 貢  
足立 幸夫  
齋藤 保  
古田 敬治  
宮嶋 達也  
村田三喜男  
大石 正和  
亀井 孝

仏教婦人会

会長 宮嶋美重子  
副会長 大月千鶴子  
岩上加代子  
湯口 妙子  
渋谷 貞子  
兼井 由恵  
藤川 貴恵  
齋藤 昌子  
古田 敬治

会計

事務局

世話人

法輪会

## 一月のこよみ

- 一日 修正会(しゅしょうえ)・初参り
- 二日 初参り
- 三日 但東町初参り
- 四日 和屋報恩講・内町総会
- 五日 友遊クラブ
- 六日 DS
- 七日 友遊クラブ
- 八日 櫻見報恩講(一人)
- 九日 松代代△△
- 十日 櫻見報恩講(一人)
- 十一日 中山重雄氏宅法事
- 十二日 玉日会定例法座(勝林寺)
- 十三日 出石報恩講(午前中二人)
- 十四日 朗読ボランティア
- 十五日 坪口報恩講(午前中二人)
- 十六日 大石純一郎氏宅法事
- 十七日 坪口報恩講(午前中一人)
- 十八日 坪口女中講 櫻見女中講
- 十九日 十六夜会定例法座
- 二十日 出石報恩講(午前中二人)
- 二十一日 友遊クラブ
- 二十二日 DS
- 二十三日 齋藤節夫氏宅法事
- 二十四日 代参職員△△(午前九時半)
- 二十五日 中島勉氏宅入仏式
- 二十六日 DS
- 二十七日 みのりを聞く会新年会
- 二十八日 DS
- 二十九日 DS
- 三十日 中島勉氏宅法事 仏壯総会(午後一時半)



### 朝一番の報恩講

(電話で)

ご院家さん。  
今年も朝一番。七時始まりにおねがいしま

す。  
「といますのは、実はわたしも実はびっく

りしているのですが、昨晚、なんの前触れも

なしに、東京に行ってる孫の兄妹が、突然連

れ立って帰って来ましたのです。  
「今頃何しに帰ってきたんや」というたら、

「報恩講さんに参りに帰ったんやがな」  
「おばあちゃんが死んで、おじいちゃん一

人で報恩講するの寂しいやろと思って、二人

で相談して帰って来たんや」  
「おばあちゃん居るときは、私らが学校に

行く前に、朝一番。ご院家さんに頼んで、家

族みんな報恩講勤めていたやないの。お婆

ちゃん死んでも、おやし夫婦は、もうちょっ

とで停年やからと言うて、神戸に出たまま」  
「おじいちゃん、一人で寂しいやろなあ。

それよりもお婆ちゃん悔しがってるのどちが

うか。」  
「おばあちゃんは、なんでも朝一番、村一

番に、家族中でそろって報恩講勤めるのが、

昔からのわが家のしきたりで、それがおばあ

ちゃんの誇りでもあったんや。生きがいみたい

に思っていたんや」  
「私ら兄妹、家離れてみてしみじみわかっ

たことは、わたしらあのおばあちゃんの朝

一番、家族そろっての報恩講のなかで育て

### 成人式 おめでと

坪木 浅美 (太田)

谷垣 誠 (奥小谷)

石坪 真五 (栗尾)

田村 未央 (小田)

宮嶋 秀喜 (小谷)

足立 妙子 (鉢山)

中川 博 (蔵持)

坂本 知寿子 (坪口)

宮嶋 宏明 (小谷)

関川 由美 (出合)

中嶋 愛 (坪口)

中嶋 敏博 (坪口)

数森 江美 (正法寺)

永井 利幸 (矢根)

新しい世紀のはじめの年に、成人式をお迎

えになった皆さん、おめでとごさいます。

成人式は、昔なら元服。一人前の大人とし

て扱ってもらえる世界への旅立ちを記念する

式です。  
選挙権があたえられて政治的にも一人前の

人格が認められます。法律の上からも責任と

義務が負わされてまいります。経済的には、

自立するまでには今しばらく、あるとしても、

もう今までのように親のすねをかじってばか

りもおられませんか。何かにつけて「自立」し

「一人歩き」せねばならない世界に、一歩を

踏み入れたわけですか。  
前途洋々。ほんとうにおめでとごさいます。

かなさを。  
はかなさや愚かさを見ない自信や強さや賢

さは、実にもろく危険な生き方です。  
自己のなかに、どうしようもない醜さ・愚

かさをみすえながら、最も美しく強くいきら

れたかたが親鸞さまです。  
わたしのくらしのなかの、もろさや醜さ愚

かさをかかえながら、それでもすばらしい命

を生き抜く道を指し示しているのが仏教です

みにくいわたしは、醜いままに輝かしく生

きかえる道。親鸞さまは、それを「生死いず

べき道」とも「往生の道」とも「帰命無量の

道」(つぎることのないのちにかえるみち

)ともいわれます。  
いまあなたがいのちのよりどころとたのん

でいる自分のちからも、名譽も財産も、しか

しやがては移ろい行くものです。  
移ろい行くことのない「無量寿」をあなたも獲

得してください。  
いま「第二の人生」へ踏み出されたあなた

へ、次は無量のいのちに生きかえる「第三の

人生」めざして、聞き求めているいただきたいと

念じます。  
名譽・財産・自信に破綻した古い世紀が、

その悔恨のなかから、新しい世紀に発する

あなたへかける願いでもあるわけです。  
この小さな冊子「歎異抄」は、今日旅立ち

のあなたに、なにかを教えてくれるにちがい

ありません。  
それをねがってお祝いのしるしとして贈り

ます。  
一月十日  
勝林寺住職 西池 哲俊



近畿地区弘法大会に参加して

第二十六回近畿地区弘法大会が十一月九日奈

良の橿原第一体育館で開かれました。近畿各教

区から約3900人の会員が集まりました。

まず最初に「わたしはどへかえる。まもられ

ているいのち」の大会テーマの趣旨を総連盟総

裁さまが、「すべてのいのちが、命いっばいに

いきられるように、環境問題などにみんな取

り組みましよう」と呼びかけられました。

記念講演は、もと神戸の王子動物園の動物飼

育係をされていた亀井先生が、ビデオなどを示

しながら人とチンパンジーの人工飼育50年間

のころと今のちの触れ合いのお話しでした。

人といわず動物植物のいのちとを、交

わし合えることの出来ることを知らせていた

きました。  
北条布教使さまの、妙好人善太郎さんをテ

ーマにした「くさもち説法」は、巧妙な話術と

笑いのなかで、お念佛のおみりの伝わって行

ったありさまを感銘深く語って下さいました。

出石組からはマイクロボス一台での、随分な

強行軍でしたが、「お参りできて、よかったです」

### 代議員会

一月二十一日(日) 午前9時半

#### 協議

- ①平成十一年度経過報告
- ②平成十一年度会計決算報告
- ③法要関連事業経過並びに会計報告
- ④総代選挙
- ⑤法要取り組み態勢の協議
- ⑥その他

☆「議案書」は、総代会終了ののちに配布致

